※令和４年度以降入学生用

学校番号	111

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅱ	2	第２学年 (普通科)	・be English Logic and Expression Ⅱ Smart ・総合英語 be 4th edition ・be English Logic and Expression Ⅱ Smart Grammar Book ・be English Logic and Expression Ⅱ Smart Workbook （以上すべていいずな書店）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・言語や文化に対する理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養うことを目標に、さまざまな情報や考え等について話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
・論理的な思考力を養い、論理の展開や表現の方法を学び、工夫し、伝える能力を伸ばしましょう。
・教科書や副教材の音声を用いた音読や暗唱を多く取り入れます。英語の正確な発音やイントネーションに留意し、適切な速度ではっきりと話すことで、聞いている人にきちんと伝わるような音読や暗唱を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・短い簡単なメッセージやアナウンスを聞いて、自分に必要な情報を聞き取ることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば､身近な出来事に関する短い説明を聞き要点を理解することができる。	・日常的な内容に関する具体的な事柄について書かれたものを読み、必要な情報を読み取ることができる。	・身近なトピックについて、簡単な語や表現を使って意見交換をすることができる。 ・日常的な事柄や自分のこと、身の回りのことについて、簡単なやり取りをすることができる。	・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、簡単な説明をすることができる。	・自分が必要とする事柄について、簡単な語句や表現を用いてメモやメッセージなどを書くことができる。 ・聞いたり読んだりした内容について、簡単な語句や表現を用いて意見や感想を書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既有の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で，概念等として理解したり，技能を習得したりしている。	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力，判断力，表現力等を身に付けている。	知識及び技能を獲得したり，思考力，判断力，表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で，自らの学習を調整しようとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Lesson 1 Future Plans	聞くこと	a: 時制の意味やはたらきについて理解している。 b: 興味のあることや将来の夢について、自分や身近な人の話題の情報やあいづち表現を聞き取っている。 c: 興味のあることや将来の夢について、自分や身近な人の話題の情報やあいづち表現を聞き取ろうとしている。	課題提出
		読むこと	a: 時制の意味や働きを理解している。 b: 興味のあることや将来の夢について、読んで概要を捉えている。 c: 興味のあることや将来の夢について、読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 興味のあることや将来の夢について、時制を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 興味のあることや将来の夢について，論理的に詳しく話すことができる。 c: 興味のあることや将来の夢について，自ら進んで論理的に詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 興味のあることや将来の夢について、時制を適切に用いて、ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 興味のあることや将来の夢について、時制を適切に用いて、論理的に詳しく書くことができる。 c: 興味のあることや将来の夢について、時制を適切に用いて、自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	Lesson 2 Free Time at Home	聞くこと	a: 家での時間の過ごし方や楽しい予定について、不定詞を使って伝える表現を理解している。 b: 家での時間の過ごし方や楽しい予定について、不定詞を使って伝える表現を聞き取っている。 c: 家での時間の過ごし方や楽しい予定について、不定詞を使って伝える表現を聞き取ろうとしている。	課題提出
		読むこと	a: 家での時間の過ごし方や楽しい予定について、不定詞を使って伝える表現を理解している。 b: 家での時間の過ごし方や楽しい予定について、不定詞を使って伝える表現を読んで概要を捉えている。 c: 家での時間の過ごし方や楽しい予定について、不定詞を使って伝える表現を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 家での時間の過ごし方や楽しい予定について、不定詞を使って伝える表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 家での時間の過ごし方や楽しい予定について、論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 c: 家での時間の過ごし方や楽しい予定について、自ら進んで論理的に伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 家での時間の過ごし方や楽しい予定について、不定詞を使って伝える表現を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 家での時間の過ごし方や楽しい予定について、不定詞を使って伝える表現を用いて、論理的に詳しく書くことができる。 c: 家での時間の過ごし方や楽しい予定について、不定詞を使って伝える表現を用いて、自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	Lesson 3 Student Life	聞くこと	a: 周辺の噂や今週の宿題について、助動詞を用いた表現を理解している。 b: 周辺の噂や今週の宿題について、助動詞を用いた表現を聞き取っている。 c: 周辺の噂や今週の宿題について、助動詞を用いた表現を聞き取ろうとしている。	課題提出

※令和４年度以降入学生用

		読むこと	a: 周辺の噂や今週の宿題についての、助動詞を用いた表現を理解している。 b: 周辺の噂や今週の宿題についての、助動詞を用いた表現予を読んで概要を捉えている。 c: 周辺の噂や今週の宿題についての、助動詞を用いた表現を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 周辺の噂や今週の宿題について、助動詞を用いた表現などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 周辺の噂や今週の宿題について、論理的に詳しく話すことができる。 周辺の噂や今週の宿題について、自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 周辺の噂や今週の宿題について、助動詞を用いた表現を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 周辺の噂や今週の宿題についての情報を、論理的に詳しく書くことができる。 c: 周辺の噂や今週の宿題についての情報を、自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	前期中間考査			
	Lesson 4 What You've Learned through Experience	聞くこと	a: 体験から学んだことについての表現や、形容詞や分詞を理解している。 b: 体験から学んだことについての表現や、形容詞や分詞を聞き取っている。 c: 体験から学んだことについての表現や、形容詞や分詞を聞き取ろうとしている。	課題提出
		読むこと	a: 体験から学んだことについての表現や、形容詞や分詞を理解している。 b: 体験から学んだことについての表現や、形容詞や分詞の表現を読んで概要を捉えている。 c: 体験から学んだことについての表現や、形容詞や分詞の表現を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 体験から学んだことについての表現や、形容詞や分詞などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 体験から学んだことについて、論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 c: 体験から学んだことについて、自ら進んで論理的に伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 体験から学んだことについての表現や、形容詞や分詞を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 体験から学んだことについての情報を，論理的に詳しく書くことができる。 c: 体験から学んだことについての情報を，自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	Lesson 5 Modern Conveniences	聞くこと	a: スマートフォンの修理や動画の描写に関する会話や形容詞句を用いた表現を理解している。 b: スマートフォンの修理や動画の描写に関する会話や形容詞句を用いた表現を聞き取っている。 c: スマートフォンの修理や動画の描写に関する会話や形容詞句を用いた表現を聞き取ろうとしている。	定期考査
		読むこと	a: スマートフォンの修理や動画の描写に関する会話や形容詞句を用いた表現を理解している。 b: スマートフォンの修理や動画の描写に関する会話や形容詞句を用いた表現を読んで概要を捉えている。 c: スマートフォンの修理や動画の描写に関する会話や形容詞句を用いた表現を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: スマートフォンの修理や動画の描写について、学んだ会話表現や形容詞句を用いた表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: スマートフォンの修理や動画の描写について、論理的に詳しく話すことができる。 c: スマートフォンの修理や動画の描写について、自ら進んで論理的に詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト

※令和４年度以降入学生用

		書くこと	a: スマートフォンの修理や動画の描写について、形容詞句を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: スマートフォンの修理や動画の描写について、論理的に詳しく書くことができる。 c: スマートフォンの修理や動画の描写について、自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	Lesson 6 The Information Socety	聞くこと	a: 好きなアーティストや興味のある話題、関係代名詞を用いた表現などを理解している。 b: 好きなアーティストや興味のある話題、関係代名詞を用いた表現などを聞き取っている。 c: 好きなアーティストや興味のある話題、関係代名詞を用いた表現などを聞き取ろうとしている。	定期考査
		読むこと	a: 好きなアーティストや興味のある話題、関係代名詞を用いた表現などを理解している。 b: 好きなアーティストや興味のある話題、関係代名詞を用いた表現などを読んで概要を捉えている。 c: 好きなアーティストや興味のある話題、関係代名詞を用いた表現などを読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 好きなアーティストや興味のある話題について、関係代名詞を用いたを適切に用いて、ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 好きなアーティストや興味のある話題について、論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 c: 好きなアーティストや興味のある話題について、自ら進んで論理的に伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 好きなアーティストや興味のある話題について、関係代名詞を用いたを適切に用いて、ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 好きなアーティストや興味のある話題について、論理的に詳しく書くことができる。 c: 好きなアーティストや興味のある話題について、自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	7 月考査			
	Lesson 7 Language and Thought	聞くこと	a: 日本語と英語の表現の違いについて、副詞を適切に用いた表現を理解している。 b: 日本語と英語の表現の違いについて、副詞を適切に用いた表現を聞き取っている。 c: 日本語と英語の表現の違いについて、副詞を適切に用いた表現を聞き取ろうとしている。	定期考査
		読むこと	a:日本語と英語の表現の違いについて、副詞を適切に用いた表現を理解している。 b:日本語と英語の表現の違いについて、副詞を適切に用いた表現を読んで概要を捉えている。 c:日本語と英語の表現の違いについて、副詞を適切に用いた表現を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 日本語と英語の表現の違いについて、副詞を適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 日本語と英語の表現の違いについて、論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 c: 日本語と英語の表現の違いについて、自ら進んで論理的に伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 日本語と英語の表現の違いについて、副詞を適切に用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 日本語と英語の表現の違いについて、論理的に詳しく書くことができる。 c: 日本語と英語の表現の違いについて、自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	Lesson 8	聞くこと	a: 幸せのために何が必要かについての会話や、副詞句を用いた表現を理解している。 b: 幸せのために何が必要かについての会話や、副詞句を用いた表現を聞き取っている。	定期考査

※令和４年度以降入学生用

	Emotions and the Working of the Mind		c: 幸せのために何が必要かについての会話や、副詞句を用いた表現を聞き取ろうとしている。	
		読むこと	a: 幸せのために何が必要かについての会話や、副詞句を用いた表現を理解している。 b: 幸せのために何が必要かについての会話や、副詞句を用いた表現を読んで概要を捉えている。 c: 幸せのために何が必要かについての会話や、副詞句を用いた表現を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 幸せのために何が必要かについて、副詞句などを適切に用いて、ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 幸せのために何が必要かについて、論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 c: 幸せのために何が必要かについて、自ら進んで論理的に伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 幸せのために何が必要かについて、副詞句などを適切に用いて、ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 幸せのために何が必要かについて、論理的に詳しく書くことができる。 c: 幸せのために何が必要かについて、自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	Lesson 9 What Exactly Does Leadership Mean?	聞くこと	a: リーダーシップに関する意見についての表現や副詞節を用いた表現を理解している。 b: リーダーシップに関する意見についての表現や副詞節を用いた表現を聞き取っている。 c: リーダーシップに関する意見についての表現や副詞節を用いた表現を聞き取ろうとしている。	定期考査
		読むこと	a: リーダーシップに関する意見についての表現や副詞節を用いた表現を理解している。 b: リーダーシップに関する意見についての表現や副詞節を用いた表現を読んで概要を捉えている。 c: リーダーシップに関する意見についての表現や副詞節を用いた表現を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: リーダーシップに関する意見について、副詞節を用いた表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: リーダーシップに関する意見について、論理的に詳しく話すことができる。 c: リーダーシップに関する意見について、自ら進んで論理的に詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: リーダーシップに関する意見について、副詞節などを用いて、ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: リーダーシップに関する意見について、論理的に詳しく書くことができる。 c: リーダーシップに関する意見について、自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	前期期末考査			
	Lesson 10 Introducing Japan	聞くこと	a: 和食や日本の観光地についての会話や、比較表現を理解している。 b: 和食や日本の観光地についての会話や、比較表現を聞き取っている。 c: 和食や日本の観光地についての会話や、比較表現を聞き取ろうとしている。	定期考査
		読むこと	a: 和食や日本の観光地についての会話や、比較表現を理解している。 b: 和食や日本の観光地についての会話や、比較表現を読んで概要を捉えている。 c: 和食や日本の観光地についての会話や、比較表現を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 和食や日本の観光地について、比較表現などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 和食や日本の観光地について、論理的に詳しく話すことができる。 c: 和食や日本の観光地について、自ら進んで論理的に詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト

※令和４年度以降入学生用

		書くこと	a: 和食や日本の観光地について、比較表現などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 和食や日本の観光地について、論理的に詳しく書くことができる。 c: 和食や日本の観光地について、自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	Lesson 11 Making Innovation Happen	聞くこと	a: 「もし校長なら」についての考えを伝えるための表現や、仮定法を理解している。 b: 「もし校長なら」についての考えを伝えるための表現や、仮定法を聞き取っている。 c: 「もし校長なら」についての考えを伝えるための表現や、仮定法を聞き取ろうとしている。	定期考査
		読むこと	a: 「もし校長なら」についての考えを伝えるための表現や、仮定法を理解している。 b: 「もし校長なら」についての考えを伝えるための表現や、仮定法の表現を読んで概要を捉えている。 c: 「もし校長なら」についての考えを伝えるための表現や、仮定法の表現を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 「もし校長なら」についての考えについて、仮定法などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 「もし校長なら」についての考えについて、論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 c: 「もし校長なら」についての考えについて、自ら進んで論理的に伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 「もし校長なら」についての考えについて、仮定法などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 「もし校長なら」についての考えについて、論理的に詳しく書くことができる。 c: 「もし校長なら」についての考えについて、自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	Lesson 12 Embracing Diversity in Society	聞くこと	a: 差別に対してできることや共生社会をつくる方法についての会話や、that 節や話法を理解している。 b: 差別に対してできることや共生社会をつくる方法についての会話や、that 節や話法を聞き取っている。 c: 差別に対してできることや共生社会をつくる方法についての会話や、that 節や話法を聞き取ろうとしている。	定期考査
		読むこと	a: 差別に対してできることや共生社会をつくる方法についての会話や、that 節や話法を理解している。 b: 差別に対してできることや共生社会をつくる方法についての会話や、that 節や話法を読んで概要を捉えている。 c: 差別に対してできることや共生社会をつくる方法についての会話や、that 節や話法を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 差別に対してできることや共生社会をつくる方法について、that 節や話法を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 差別に対してできることや共生社会をつくる方法について、論理的に詳しく話すことができる。 c: 差別に対してできることや共生社会をつくる方法について、自ら進んで論理的に詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 差別に対してできることや共生社会をつくる方法について、that 節や話法を適切に用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 差別に対してできることや共生社会をつくる方法について、論理的に詳しく書くことができる。 c: 差別に対してできることや共生社会をつくる方法について、自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	後期中間考査			
後期	Lesson 13 Tourism and Japanese Society	聞くこと	a: 外国人向けのお知らせについての表現や、存在や変化を表す表現を理解している。 b: 外国人向けのお知らせについての表現や、存在や変化を表す表現を聞き取っている。 c: 外国人向けのお知らせについての表現や、存在や変化を表す表現を聞き取ろうとしている。	課題提出

※令和４年度以降入学生用

		読むこと	a: 外国人向けのお知らせについての表現や、存在や変化を表す表現を理解している。 b: 外国人向けのお知らせについての表現や、存在や変化を表す表現を読んで概要を捉えている。 c: 外国人向けのお知らせについての表現や、存在や変化を表す表現を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 外国人向けのお知らせについて，存在や変化を表す表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 外国人向けのお知らせについて，論理的に詳しく話すことができる。 c: 外国人向けのお知らせについて，自ら進んで論理的に詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 外国人向けのお知らせについて，存在や変化を表す表現を適切に用いてほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 外国人向けのお知らせについて，論理的に詳しく書くことができる。 c: 外国人向けのお知らせについて，自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	Lesson 14 Food and Health	聞くこと	a: 朝食を抜くことの影響についての表現や、使役動詞や知覚動詞を理解している。 b: 朝食を抜くことの影響についての表現や、使役動詞や知覚動詞の表現を聞き取っている。 c: 朝食を抜くことの影響についての表現や、使役動詞や知覚動詞の表現を聞き取ろうとしている。	課題提出
		読むこと	a: 朝食を抜くことの影響についての表現や、使役動詞や知覚動詞の表現を理解している。 b: 朝食を抜くことの影響についての表現や、使役動詞や知覚動詞の表現を読んで概要を捉えている。 c: 朝食を抜くことの影響についての表現や、使役動詞や知覚動詞の表現を読んで捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 朝食を抜くことの影響について，使役動詞や知覚動詞などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 朝食を抜くことの影響について，論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 c: 朝食を抜くことの影響について，自ら進んで論理的に伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 朝食を抜くことの影響について，使役動詞や知覚動詞などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 朝食を抜くことの影響について，論理的に詳しく書くことができる。 c: 朝食を抜くことの影響について，自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	Lesson 15 SDG’s an Issues Facing the World	聞くこと	a: 日本で食料が足りていない人の数についての表現や、英語らしい表現方法を理解している。 b: 日本で食料が足りていない人の数についての表現や、英語らしい表現方法を聞き取っている。 c: 日本で食料が足りていない人の数についての表現や、英語らしい表現方法を聞き取ろうとしている。	課題提出
		読むこと	a: 日本で食料が足りていない人の数についての表現や、英語らしい表現方法を理解している。 b: 日本で食料が足りていない人の数についての表現や、英語らしい表現方法を読んで概要を捉えている。 c: 日本で食料が足りていない人の数についての表現や、英語らしい表現方法を読んで捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 日本で食料が足りていない人の数について、英語らしい表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 日本で食料が足りていない人の数について、論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 c: 日本で食料が足りていない人の数について、自ら進んで論理的に伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 日本で食料が足りていない人の数について、英語らしい表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 日本で食料が足りていない人の数について、論理的に詳しく書くことができる。	課題提出 定期考査

※令和４年度以降入学生用

			c: 日本で食料が足りていない人の数について、自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度